

小樽支部予選で優勝！～2年連続全道大会へ～

今年も積丹っ子の“タグラグビー”に期待!!



第16回全国小学生タグラグビー選手権大会小樽支部予選が、12月14日、積丹町B&G海洋センターで行われ、当町から「ブルーシーズ」(6年生中心のチーム)と「グリーンランズ」(4・5年生チーム)の2チームが出場し、小樽市1チームの全3チーム総当たり戦で、「ブルーシーズ」が優勝に輝きました。

「タグラグビー」は、「タグ」と呼ばれるひもを腰の左右に付け、ボールを持った選手が相手にタグを奪われないようにパスをつなぎ、トライを目指す競技です。

昨年引き続き今年も、鈴木良治さん・佳世さん(美国町)と石川一寿さん(美国町)の指導のもと、全道大会出場を目指し、練習に励んできました。

大会では、息詰まる接戦の中で、「ブルーシーズ」がすばいパスワークや相手の隙をついた攻撃と堅いディフェンスで全勝し、見事、2年連続で全道大会の切符を掴みました。

「グリーンランズ」は惜しくも敗れてしまいましたが、上級生を相手に健闘し、次に繋がる試合となりました。

1月13日に北広島市総合体育館で開催される全道大会に小樽支部代表として「ブルーシーズ」が出場します。練習の成果を発揮し、全道大会で大活躍できるようにみなで応援しましょう。

昨年先輩たちが果たせなかった「全道1勝」の目標を目指し、一生懸命練習に励む、積丹っ子の「タグラグビー」に今年も期待です。

■民生委員・児童委員

(敬称略)

委員氏名 (電話番号)	担当地区	委員氏名 (電話番号)	担当地区
道房 裕 (44-2614)	小泊・厚苫 寺町・常盤	小原 一雄 (45-6552)	入舸町
三上 末子 (44-2467)	柳町・浜町 茶津	大坂 裕子 (45-6771)	日司町 (日司泊除く)
別所 範一 (44-2610)	西仲・中央 東浦	郷六 憲子 (45-6162)	野塚町 日司泊
山崎 美枝子 (44-3171)	山岸 西浦	海田 富佐子 (45-6079)	野塚町 丸山
相川 政則 (44-2372)	栄町	外崎 晃記 (46-5075)	西河町 来岸町
谷橋 誠子 (44-3451)	多茂木 川上	安宅 範子 (46-5108)	余別町 神岬町
松葉 和弘 (44-2309)	婦美町	新井田 澄子 (46-5072)	余別町 神岬町
富士谷 哲朗 (45-6260)	幌武意町		

■主任児童委員

(敬称略)

委員氏名	電話番号
菊谷 知子 (美国町)	44-3621
吉田 美香子 (余別町)	46-5122

17名の各地区民生委員・児童委員を紹介します

様々な心配や悩みごとに身近な相談相手になってくれる民生委員・児童委員が改選され、厚生労働大臣と北海道知事から17名の方々が委嘱され、松井町長から委嘱状が伝達されました。

今回委嘱された委員の任期は、令和元年12月1日から令和4年11月30日までの3年間です。各担当地区で、住民の立場に立った活動を行いながら地域の福祉の増進に努めていただきます。

また、今回の任期満了で民生委員の吉田裕子さん(美国町)、佐藤壽一さん(日司町)、主任児童委員の廣和美恵子さん(余別町)が退任されました。長年のご尽力に心から感謝します。

MOA美術館 小樽児童作品展

銀賞 三上 託摩くん (日司小5年) 書写の部
佳作 佐藤 美翔さん (美国小5年) 書写の部
佳作 野宮 裕成くん (余別小4年) 絵画の部

MOA美術館(静岡県熱海市)では、小学生を対象に毎年、絵画と書写の全国規模の作品コンクールを行っています。

美術館で小樽市、余市町、仁木町、古平町、積丹町の児童の入賞作品の表彰式を行いました。

同小樽児童作品展(実行委員長・中村裕之衆議)では、11月10日に市立小樽美

当町からは、三上託摩君(日司小5年)が書写の部で「銀賞」、佐藤美翔さん(美国小5年)が「佳作」、野宮裕成君(余別小4年)が絵画の部で「佳作」を受賞しました。

そのほか、鈴木雅乃さん(美国小6年)が「積丹町長賞(絵画)」、三上球椿さん(日司小4年)が「積丹町教育長賞(書写)」を受賞しました。

表彰式の審査講師では、それぞれの作品の講評が大勢の参観者の前で紹介されました。



▲銀賞の三上託摩君(十河教育長から伝達)

~広がるボランティア活動~

“ゆるり”入居者と楽しい時間!

特別養護老人ホーム ゆうりりの入居者と町民ボランティアによる「クリスマスツリー飾り作り」が12月10日、ゆうりりで行われました。

佐藤多美子さん(美国町)の呼びかけで集まった9人のボランティアが、松ぼっくりにリボンや鈴などを付ける飾りを入居者15人に丁寧に教えたり、サポートするなどして一緒に作りました。

出来上がった飾りはクリスマスツリーにきれいに飾られ、ゆうりりの共有スペースに設置されました。

佐藤さんは、「今後も地域みんなで支える同施設のボランティア活動を続け、入居者と楽しい時間を過ごしたい。」と話していました。



入間川 柘空さん(美中) 優秀賞を受賞!

社会を明るくする運動 作文に応募

第69回「社会を明るくする運動」道央圏の中学生作文コンクールで、応募作品数2,912点の中から、入間川柘空さん(美国中1年)が、札幌地方推進委員会の「優秀賞」に選ばれ、12月11日、役場町長室で松井町長より表彰状が伝達されました。

「多やり」と題した作文では、「多くの人が協力し、助け合うことが明るい社会をつくることに繋がると訴えています。」

入間川さんは、「選ばれると思っていなかったのですが、このような賞をいただけ嬉しかったです。」と話し、受賞を喜んでいました。

「人としての心づかいや思い

